

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	電気概論	
科目基礎情報							
科目番号		0097		科目区分	専門 / 必修		
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		電気情報工学科		対象学年	1		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教材		教科書：必要に応じて資料を配布する。/ 参考書：図書館の積極的な利用を推奨する。					
担当教員		内海 淳志,芦澤 恵太					
到達目標							
1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。 2 ソフトウェアの仕組みを理解する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		身近にある電気・電子・情報・通信に十分に興味をもつ。		身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもっている。		身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもっていない。	
評価項目2		ソフトウェアの仕組みを十分に理解している。		ソフトウェアの仕組みを理解している。		ソフトウェアの仕組みを理解していない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (A)							
教育方法等							
概要		「身近にある電気」をキーワードに座学と教室で行うことができる実験を中心に学習を進める。これから電気情報工学科で履修する科目と「身近にある電気」との関連を理解することに重点を置く。					
授業の進め方・方法		講義を中心に授業を進める。また、理解を深めるために、適宜ミニテストとレポート課題を課す。 講義の進捗に応じて資料を配布する。					
注意点		【成績の評価方法・評価基準】 定期試験は行わない。授業中のミニテスト(40%), レポート(60%)で到達目標の到達レベルを評価する。期限までにレポートが提出されなかった場合は、単位を与えない。 【備考】 毎週、電卓を持参すること。 【教員の連絡先】 研究室 A棟1階 (A-105) , A棟3階 (A-317) 内線電話 8961, 8966 e-mail: utsumiアットマークmaizuru-ct.ac.jp, ashizawaアットマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明 (1-2 教室)		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		2週	アクティブラーニング 1		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		3週	電気と情報		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		4週	電気情報と安全		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		5週	電気と電子		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		6週	電気と抵抗		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		7週	演習				
		8週	中間試験 (課題提出)				
	2ndQ	9週	アクティブラーニング 2		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		10週	電気とエネルギー 1		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		11週	電気とエネルギー 2		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		12週	ソフトウェアの仕組み 1		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。 2 ソフトウェアの仕組みを理解する。		
		13週	ソフトウェアの仕組み 2		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。 2 ソフトウェアの仕組みを理解する。		
		14週	信号と情報 1		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		15週	信号と情報 2		1 身近にある電気・電子・情報・通信に興味をもつ。		
		16週	期末試験 (課題提出)				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	電気・電子系分野	電気回路	電荷と電流、電圧を説明できる。		1	前6,前10,前11

				オームの法則を説明し、電流・電圧・抵抗の計算ができる。			1	前6,前10,前11
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	